



# LAMMPS講習会遠隔（実習）受講 事前準備資料

公益財団法人計算科学振興財団



いずれかの方法での事前準備をお願いします。

- ①リモートデスクトップを用いた実習室端末への接続
- ②SSL-VPN接続にてFOCUSスパコンにログイン



# ① リモートデスクトップを用いた接続

講習会に必要なソフトウェア等は、FOCUS実習室端末にすでにインストールされています。

講習会前日までに、リモート接続が可能かどうかテストをお願いします。

**テスト日時は別途、ご連絡いたします。**

**講習会受付完了後に、リモートデスクトップ用の**

- ・ ユーザーID
- ・ ユーザーID用パスワード
- ・ AgentID
- ・ AgentID用パスワード

をお知らせします。



# ① RemoteViewへのログイン

https://www.rview.com/ja/

The screenshot shows the RemoteView login page. The header includes the RemoteView logo and navigation links: RemoteViewとは?, 製品, 機能, 価格, 導入と活用事例, ブログ, サポート, and a blue button for 'トライアルのお申込'. The main heading is 'スピーディー&セキュアにリモートデスクトップ'. Below it, a sub-heading says 'RemoteViewならスマートデバイスからも簡単・安全に繋がる。' and a link 'RemoteViewでできること >'. The login form has four numbered annotations: ① points to the '会社ID (Enterpriseをご利用の方のみ入力)' field; ② points to the 'ユーザID' field; ③ points to the 'パスワード' field; and ④ points to the 'ログイン' button. To the right of the form, three red boxes contain the text: '①会社ID:jfocus', '②ユーザID', and '③ユーザIDパスワード'. Below the login button are links for 'ID入力ヘルプ', 'お知らせ', and '登録日'. At the bottom, there is a footer for 'macOS向けパッチ作業のご案内 2022-10-28 (完了) 2022/10/28'.



# ①遠隔操作方法 (1) 実習室端末に接続

RemoteView

RemoteViewとは? | 製品 | 機能 | 価格 | 導入・活用事例 | ブログ | サポート | ログアウト

日本語

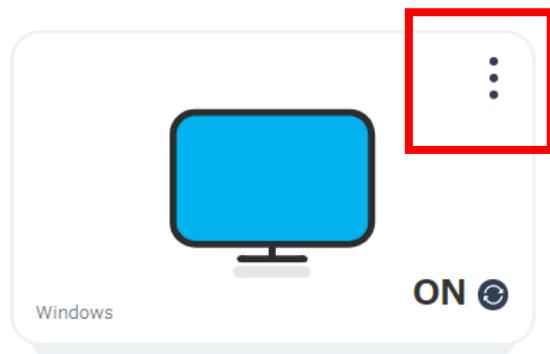


Simple Launcherをインストール



標準モードと切り替え

T116



実習室端末T116 (T116-T120) のアイコン右端をクリック

実習室端末はT116~T120のいずれかです。



# ①遠隔操作方法 (2) 実習室端末に接続

RemoteView

RemoteViewとは? | 製品 | 機能 | 価格 | 導入活用事例 | ブログ | サポート | ログアウト

日本語



Simple Launcherをインストール



標準モードと切り替え

T116



改造型ビューアを選択

Launcherインストール  
を実行する必要があります。  
指示に従って実行して  
ください



# ①遠隔操作方法 (3) 実習室マシンに接続



## RemoteViewAgentへログイン

遠隔システムへ接続するためにユーザーアカウントを入力してください。

Agent ID

Agent ID

“T116”~“T120”のいずれか

パスワード

パスワード

lecture

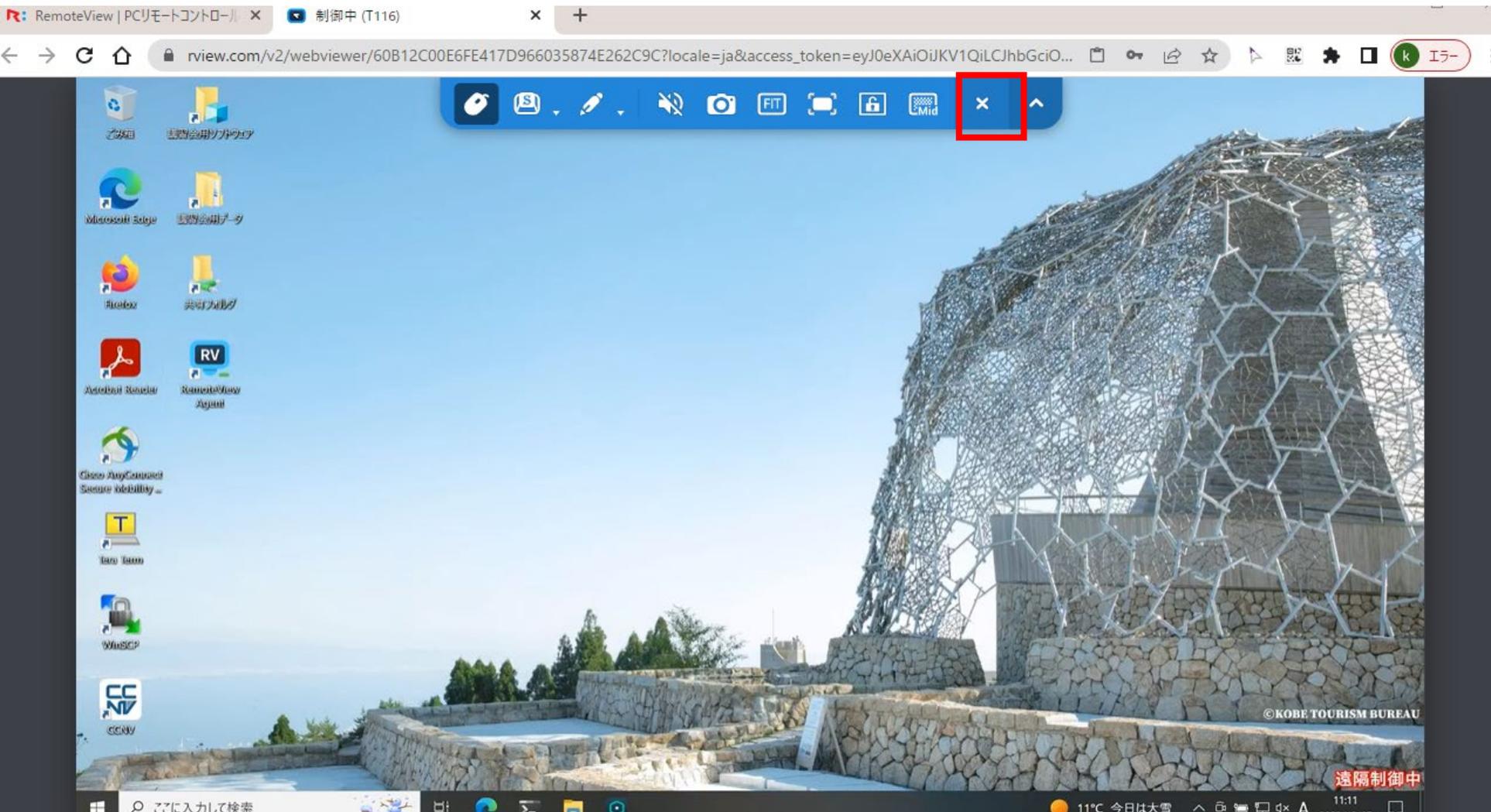
ID保存

確認

閉じる



# ①遠隔操作方法 (4) 実習室端末に接続/ログアウト



終了時は右上×



# ①遠隔操作方法 (5) RemoteViewからログアウト

RemoteView

RemoteViewとは? | 製品 | 機能 | 価格 | 導入活用事例 | ブログ | サポート | ログアウト

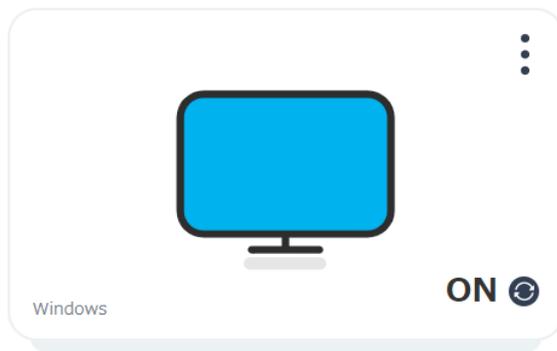
日本語



Simple Launcherをインストール



T116





## ②SSL-VPN接続にてFOCUSスパコンにログイン

【参照】 オンライン受講のための事前準備

[https://www.j-focus.jp/uploads/2022/04/FOCUS\\_online\\_preparation2022.pdf](https://www.j-focus.jp/uploads/2022/04/FOCUS_online_preparation2022.pdf)

SSL-VPN接続によるログインに問題が生じる場合、接続元のセキュリティー設定に問題がある可能性があります。所属部門の情報システム管理者等にご相談ください。

また、公開鍵認証方式を用いたSSH接続は本講習会では対応しておりません。ご承知おきください。

ログインできない場合は、実習パートの受講はできません。

「聴講」に変更の旨、[lecture@j-focus.or.jp](mailto:lecture@j-focus.or.jp)までご連絡ください。



## ②PCに導入必要なソフトウェア

**講習会当日までにご自身の端末に準備ください。**

- ① SSHターミナルソフトウェア Tera Term  
<https://ja.osdn.net/projects/ttssh2/>
- ② ファイル暗号化転送ソフトウェア (SCP) WinSCP  
<https://winscp.net/eng/docs/lang:jp>
- ③ 可視化ソフトウェア VMD  
<https://www.ks.uiuc.edu/Research/vmd/>
- ④ グラフ描画ツール GNU PLOT  
<https://sourceforge.net/projects/gnuplot/>
- ⑤ 表計算ソフト  
Excel等
- ⑥ SSL-VPN接続クライアントソフト Cisco AnyConnect Secure Mobility Client  
<https://vpn.j-focus.jp/> (要FOCUSスパコンアカウント)